

Title	犬養孝博士略歴
Author(s)	
Citation	語文. 1971, 29, p. 3-3
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/68589
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

犬養孝博士略歴

明治四十年四月一日

東京都台東区池の端三の一（旧下谷区谷中清水町一）に生まる

昭和三十七年一月

「万葉集の心情表現とその風土的関連についての研究」により、東京大学から文学博士の学位を受く

大正八年三月

東京・忍岡尋常小学校卒業

大正十三年三月

東京・京華中学校卒業

昭和三十九年七月

「万葉の旅」三巻出版

昭和四年三月

第五高等学校文科甲類卒業

昭和四十年六月

右特装版出版

昭和七年三月

東京帝国大学文学部国文学科卒業

昭和四十二年十一月

神奈川県立横浜第一中学校教諭

教え子遷厝を記念して飛鳥甘樫丘に万葉旅行百回記念碑を建つ（口絵写真）

昭和十七年一月

台北高等学校教授。台北市東門町一六〇に卜居

昭和四十二年十一月

大阪府市より大阪文化賞を受く

卜居

昭和四十五年三月

大阪大学を停年により退職、名誉教授となる

昭和十九年二月

「笠金村」（日本文学者評伝叢書）出版

昭和二十一年三月

終戦により帰還。紀伊田辺港上陸

昭和四十五年四月

帝塚山大学教授

昭和二十二年八月

大阪高等学校教授

昭和四十六年二月

「万葉の心」（カセット・レコード）刊行

昭和二十三年四月

大阪市住吉区粉浜東の町三の八四に卜居

昭和二十五年三月

大阪大学助教授

昭和二十六年四月

万葉旅行開始。以来退職まで百十二回、参加学生延べ一八五一四名に及ぶ

昭和三十一年七月

「万葉の風土」出版

昭和三十一年十月

大阪大学教授